

## 安全データシート(SDS)

Data No : 0076  
作成日2017年 4月18日  
改訂日2022年 7月 4日

### 1. 化学物質及び会社情報

製品名(化学名、商品名等) : ViewRNA Cell Plus Assay Kit  
製造元 : Thermo Fisher Scientific Inc.  
製造元製品コード : 88-19000-99  
商品コード : TFJ-88-19000-99

安全データシート対象物質: ホルムアミド 10-25%  
労働安全衛生法 名称等を表示・通知すべき危険物及び有害物  
法第57条、政令第17条別表第3第1号並びに政令第18条及び第18条の2別表第9

ホルムアルデヒド 5-10%  
毒物及び劇物取締法:別表第2(劇物)  
労働衛生安全法 名称等を表示・通知すべき危険物及び有害物  
法第57条、政令第17条別表第3第1号並びに政令第18条及び第18条の2別表第9  
化学物質排出把握管理促進法 特定第一種  
政令番号:1-411(令和4年度まで)、1-464(令和5年度以降)

ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル 0.1-2.4%  
化学物質排出把握管理促進法 第一種  
政令番号:1-408(令和4年度まで)、1-461(令和5年度以降)

#### 販売元

会社名 : 株式会社 ベリタス  
住所 : 東京都港区浜松町1丁目18-16 住友浜松町ビル6階  
電話番号 : 03-5776-0078  
緊急時の電話番号 : 03-5776-0078  
FAX番号 : 03-5776-0076  
メールアドレス : [veritas@veritastk.co.jp](mailto:veritas@veritastk.co.jp)  
推奨用途及び使用上の制限 : ハイブリダイゼーション試薬

#### 輸入元

会社名 : ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
住所 : 東京都港区芝浦四丁目2番8号 住友不動産三田ツインビル東館  
電話番号 : 03-6832-9300

#### 【注意】

本試薬は混合物です。混合物としての性状は各々単品とは異なりますが、便宜的に個別の安全データシート対象物質の情報を記します。

本データシートはすべての情報を網羅しているわけではありません。従って、記載されている情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。

本シートは「毒物及び劇物取締法」、「労働安全衛生法 - 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物」または「化学物質排出把握管理促進法(化管法)」のいずれかに該当する構成品の SDS を掲載しています。  
全構成品の SDS は下記リンクからダウンロードできます。

<https://www.thermofisher.com/order/catalog/product/88-19000-99>

## 安全データシート

### 1: 化学品及び会社情報

#### 化学物質または混合物情報

製品コード 00-19500-23  
製品名 ViewCell+ Fix/Perm Comp A, 5mL

#### 会社/企業情報

Life Technologies Corporation  
5781 Van Allen Way  
PO Box 6482  
Carlsbad, CA 92008  
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
住友不動産三田ツインビル東館  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
TEL 03(6832)9300

Affymetrix  
3450, Central Expressway  
Santa Clara  
CA 95051

有害物質[または危険物]の事故に対する24時間の緊急対応。流出、漏洩、火災、暴露、または事故。CHEMTRECに電話  
アメリカ+カナダ: 1-800-424-9300 and +1 703-527-3887  
アメリカ+カナダ以外: +1 703-741-5980

国別緊急番号(利用可能な場合)  
CHEMTREC Japan (Tokyo) +(81)-345209637 (日本語)

研究用途に限る。診断には使用しないこと。

### 2: 危険有害性の要約

#### GHS 分類

注意喚起語  
警告

危険有害性を表す絵表示



## 健康有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

区分 2A

## 物理化学的危険性

区分外

## 海洋汚染物質

区分外

## 危険有害性情報

H319 - 強い眼刺激

## 注意書き

### 予防

P264 - 取扱後は手をよく洗うこと

P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること

### 対応

P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること

P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること

### 保管

該当しない

### 廃棄

該当しない

## 他の危険有害性

内分泌かく乱物質であることが知られている、または疑われる物質を含む

### 3：組成及び成分情報

化学物質名	CAS番号	重量%
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチル ブチル)フェニル=エーテル	9002-93-1	0.1-2.4

すべての化学物質は慎重に取り扱うことを推奨します。.

## 4：応急措置

### 応急措置の説明

皮膚接触	皮膚を水で洗うこと。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。
眼接触	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
経口	本物質の通常使用での予測される状況で、重大な摂取問題が発生する可能性はありません。気分が優れない場合は医師の診察を受けてください。
吸入	本物質の通常使用での予測される状況で、吸入毒性となる可能性はありません。必要であれば医師にご相談ください。
医師に対する注意事項	症状に応じて治療すること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

H319 - 強い眼刺激

### 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。

## 5：火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤

水噴霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、泡消火剤、粉末消火剤。  
情報なし。

化学品から生じる特定の危険有害性  
不明

### 消火を行う者の保護

化学火災に対する標準的手順。

## 6：漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

十分換気されているか確認すること  
常に推奨される個人防護用具を着用してください  
個人用保護具を使用すること  
詳細については項目8を参照

### 環境に対する注意事項

製品が排水路に入らないようにすること。材料による地下水系の汚染がないようにしてください。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性吸収材料で吸収すること。

### 参照すべき項

詳細は8項を参考する。

## 7：取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

指定された個人保護具を使用すること。特別な取り扱い勧告は必要ない。

### 混蝕禁止物質を含む、安全な保管条件

乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切な表示のある容器に保管すること。

### 特定最終用途

研究用途のみ。

## 8：ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル 9002-93-1	なし	なし

### 技術的対策

特に密閉区域内では、十分な換気を確保すること

### ばく露防止

#### 個人用保護具

#### 呼吸用保護具

換気が不十分な場合に備えて、政府が定めた適切な基準で試験・承認された保護マスクと装備を装着してください。

#### 手の保護具

適切な手袋を着用する 手袋の素材：適合する耐薬品性手袋。

#### 眼の保護具

密封性の高い安全ゴーグル

#### 皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用する

#### 口腔衛生

産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと

#### 環境ばく露防止

製品が排水路に入らないようにすること。材料による地下水系の汚染がないようにしてください。

## 9：物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態	液体	
色	データなし	
臭い	データなし	
分子量	データなし	
融点/融点範囲	°C データなし	°F データなし
沸点/沸点範囲	°C データなし	°F データなし
燃焼性(固体、気体)	データなし	
爆発下限界	データなし	
爆発上限界	データなし	
引火点	°C データなし	°F データなし
自然発火温度	°C データなし	°F データなし
分解温度	°C データなし	°F データなし
pH	データなし	
蒸発速度	データなし	
粘度	データなし	
溶解度	データなし	
n-オクタノール/水分配係数	データなし	
蒸気圧	データなし	
比重	データなし	
相対密度	データなし	
蒸気密度	データなし	
爆発性	データなし	
酸化特性	データなし	
粒子特性	データなし	

### その他の情報

物理的危険性クラスに関連するデータブツリテキキケンセイカンレン  
情報なし

その他の安全特性タアンゼントクセイ  
情報なし

## 10：安定性及び反応性

安定性及び反応性	知見なし.
化学的安定性	通常の条件下で安定.
危険有害性反応危険性	危険反応は報告されていません.
避けるべき条件	情報なし.
混触危険物質	通常の使用条件下における危険な反応は報告されていません.
危険有害な分解生成物	データなし.

## 11：有害性情報

### 有害性情報

化学物質名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル )フェニル=エーテル	= 1800 mg/kg (Rat)	データなし	データなし

### 主な暴露経路

急性毒性	データは決定的であるが、分類には不十分である。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データは決定的であるが、分類には不十分である
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激を刺激する 刺激性	
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データは決定的であるが、分類には不十分である
特定標的臓器毒性、単回暴露	データは決定的であるが、分類には不十分である
特定標的臓器毒性、反復暴露	データは決定的であるが、分類には不十分である
発がん性	データは決定的であるが、分類には不十分である
生殖細胞変異原性	データは決定的であるが、分類には不十分である
生殖毒性	データは決定的であるが、分類には不十分である
吸引性呼吸器有害性	データは決定的であるが、分類には不十分である

## 12：環境影響情報

### 毒性

水生環境に対して危険有害性。

化学物質名	藻類に対する毒性	ミジンコ及び他の水生 無脊椎動物に対する毒 性	魚類に対する毒性	Microtox Data	log Pow
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブ チル)フェニル=エーテル	データなし	データなし	データなし	データなし	データなし

土壌中の移動性 情報なし。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

PBT及びvPvB評価の結果  
情報なし。

他の有害影響 内分泌かく乱物質であることが知られている、または疑われる物質を含む。

13：廃棄上の注意

廃棄上の注意

廃棄物を発生させないように努め、可能な限り最小限に抑えるようにしてください。空容器または中の敷物には、製品の残留物が残っていることがあります。残留物およびその容器は、認可された廃棄手順に従って廃棄する必要があります。本製品、その溶液またはその副産物のいずれを廃棄する際も、地元、地域または国/連邦政府が適用するすべての要件に準拠する必要があります。排水路に流してはならない。廃棄物を下水へ排出してはならない。

14：輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG

輸送については規制対象外

国連番号又はID番号	該当しない
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない

海洋汚染物質

該当しない

使用者のための特別予防措置

該当しない

IMO規則に従った海上ばら積み輸送

該当しない。

15：適用法令

日本化学物質インベントリー

濃度・形状により該当/非該当が分かる成分については法令適用条件を記載しています。該非判定にはセクション3の濃度、およびセクション9の形状をご参照下さい。

化学物質名	化学物質排出把握管理促進法 - 第1種指定化学物質	化学物質排出把握管理促進法 - 第2種指定化学物質	毒物及び劇物取締法
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フ エニル=エーテル	第1種指定化学物質(1%未満は非該 当)	該当しない	該当しない

化学物質名	消防法 - 危険物	消防法 - 貯蔵等の届け出を要する物質
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テ トラメチルブチル)フェニル=エーテル	第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体(可燃性液体量 が40%以下の場合、非該当)	該当しない



15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 更新されたSDS項目。  
改定番号 6  
改訂日 2022-1-04

研究用途に限る。診断には使用しないこと。

#### 出典

- ・ ECHA: <http://echa.europa.eu/>
- ・ TOXNET: <http://toxnet.nlm.nih.gov/>
- ・ eChemPortal: <http://www.echemportal.org/>
- ・ LOLI database: <https://www.chemadvisor.com/loli-database>

#### 略語及び頭文字

TWA - Time-Weighted Average (時間加重平均)  
OELs - 職業性ばく露限界値  
STEL - Short Term Exposure Limit (短時間暴露限度)  
DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト  
KECL - 韓国既存化学物質目録  
ENCS - 化審法既存物質  
IECSC - 中国現有化学物質名録  
PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー  
AICS - オーストラリア化学物質インベントリー  
NZIoC - ニュージーランド化学物質インベントリー  
EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州新規届出商業用化学物質リスト  
TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー  
CEPA - カナダ環境保護法  
EPA - 環境保護庁  
OSHA - 米国労働省労働安全衛生局  
IATA - 国際航空輸送協会  
DOT - 米国運輸省  
IMDG - 国際海上危険物  
ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (米国産業衛生専門家会議)  
NIOSH - (国立労働安全衛生研究所)  
AIHA - 米国産業衛生協会  
HMIS - 防衛庁危険有害性物質情報システム  
NTP - 米国国家毒性プログラム  
IARC - 国際がん研究機関

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

安全データシートのおわり

## 安全データシート

### 1: 化学品及び会社情報

#### 化学物質または混合物情報

製品コード 00-19600-54  
製品名 ViewCell+Block/Ab Diluent, 43mL

#### 会社/企業情報

Life Technologies Corporation  
5781 Van Allen Way  
PO Box 6482  
Carlsbad, CA 92008  
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
住友不動産三田ツインビル東館  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
TEL 03(6832)9300

Affymetrix  
3450, Central Expressway  
Santa Clara  
CA 95051

有害物質[または危険物]の事故に対する24時間の緊急対応。流出、漏洩、火災、暴露、または事故。CHEMTRECに電話  
アメリカ+カナダ: 1-800-424-9300 and +1 703-527-3887  
アメリカ+カナダ以外: +1 703-741-5980

国別緊急番号(利用可能な場合)  
CHEMTREC Japan (Tokyo) +(81)-345209637 (日本語)

研究用途に限る。診断には使用しないこと。

### 2: 危険有害性の要約

#### GHS 分類

注意喚起語  
なし

危険有害性を表す絵表示  
なし

健康有害性  
危険有害性でない

物理化学的危険性  
危険有害性でない

海洋汚染物質  
危険有害性でない

危険有害性情報  
該当しない

注意書き

予防  
該当しない

対応  
該当しない

保管  
該当しない

廃棄  
該当しない

他の危険有害性  
内分泌かく乱物質であることが知られている、または疑われる物質を含む

### 3：組成及び成分情報

化学物質名	CAS番号	重量%
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチル ブチル)フェニル=エーテル	9002-93-1	>=0.1 - <0.9

すべての化学物質は慎重に取り扱うことを推奨します。 .

### 4：応急措置

#### 応急措置の説明

**皮膚接触**  
**眼接触**  
**経口**  
**吸入**  
**医師に対する注意事項**

皮膚を水で洗うこと。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。  
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
本物質の通常使用での予測される状況で、重大な摂取問題が発生する可能性はありません。気分が優れない場合は医師の診察を受けてください。 .  
本物質の通常使用での予測される状況で、吸入毒性となる可能性はありません。必要であれば医師にご相談ください。 .  
症状に応じて治療すること。 .

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状  
該当しない

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示  
なし。 .

## 5：火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤

水噴霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、泡消火剤、粉末消火剤。  
情報なし。

化学品から生じる特定の危険有害性  
不明

消火を行う者の保護  
化学火災に対する標準的手順。

## 6：漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置  
十分換気されているか確認すること  
常に推奨される個人防護用具を着用してください  
個人用保護具を使用すること  
詳細については項目8を参照

環境に対する注意事項  
製品が排水路に入らないようにすること。材料による地下水系の汚染がないようにしてください。

封じ込め及び浄化の方法及び機材  
不活性吸収材料で吸収すること。

参照すべき項  
詳細は8項を参考する。

## 7：取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置  
指定された個人防護具を使用すること。特別な取り扱い勧告は必要ない。

混蝕禁止物質を含む、安全な保管条件  
乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切な表示のある容器に保管すること。

特定最終用途  
研究用途のみ。

## 8：ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル 9002-93-1	なし	なし

技術的対策 特に密閉区域内では、十分な換気を確保すること

### ばく露防止

#### 個人用保護具

#### 呼吸用保護具

換気が不十分な場合に備えて、政府が定めた適切な基準で試験・承認された保護マスクと装備を装着してください。

手の保護具	適切な手袋を着用する 手袋の素材：適合する耐薬品性手袋。
眼の保護具	密封性の高い安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する
口腔衛生	産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと

**環境ばく露防止**  
製品が排水路に入らないようにすること。材料による地下水系の汚染がないようにしてください。

## 9：物理的及び化学的性質

### 物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態	液体	
色	データなし	
臭い	データなし	
分子量	データなし	
融点/融点範囲	°C データなし	° F データなし
沸点/沸点範囲	°C データなし	° F データなし
燃焼性(固体、気体)	データなし	
爆発下限界	データなし	
爆発上限界	データなし	
引火点	°C データなし	° F データなし
自然発火温度	°C データなし	° F データなし
分解温度	°C データなし	° F データなし
pH	データなし	
蒸発速度	データなし	
粘度	データなし	
溶解度	データなし	
n-オクタノール/水分配係数	データなし	
蒸気圧	データなし	
比重	データなし	
相対密度	データなし	
蒸気密度	データなし	
爆発性	データなし	
酸化特性	データなし	
粒子特性	データなし	

### その他の情報

物理的危険性クラスに関連するデータブツリテキキケンセイカンレン  
情報なし

その他の安全特性タアンゼントクセイ  
情報なし

## 10：安定性及び反応性

安定性及び反応性	知見なし.
化学的安定性	通常の条件下で安定.
危険有害性反応危険性	危険反応は報告されておりません.
避けるべき条件	情報なし.
混触危険物質	通常の使用条件下における危険な反応は報告されていません.
危険有害な分解生成物	データなし.

## 11：有害性情報

### 有害性情報

化学物質名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
ポリ(オキシエチレン)＝ p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル )フェニル＝エーテル	= 1800 mg/kg (Rat)	データなし	データなし

### 主な暴露経路

急性毒性	データは決定的であるが、分類には不十分である.
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データは決定的であるが、分類には不十分である
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	データは決定的であるが、分類には不十分である
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データは決定的であるが、分類には不十分である
特定標的臓器毒性、単回暴露	データは決定的であるが、分類には不十分である
特定標的臓器毒性、反復暴露	データは決定的であるが、分類には不十分である
発がん性	データは決定的であるが、分類には不十分である
生殖細胞変異原性	データは決定的であるが、分類には不十分である
生殖毒性	データは決定的であるが、分類には不十分である
吸人性呼吸器有害性	データは決定的であるが、分類には不十分である

## 12：環境影響情報

### 毒性

この製品の環境に与える影響は完全には調査されていない。

化学物質名	藻類に対する毒性	ミジンコ及び他の水生無脊椎動物に対する毒性	魚類に対する毒性	Microtox Data	log Pow
ポリ(オキシエチレン) = p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	データなし	データなし	データなし	データなし	データなし

土壌中の移動性 情報なし。

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

### PBT及びvPvB評価の結果

情報なし。

他の有害影響 内分泌かく乱物質であることが知られている、または疑われる物質を含む。

## 13：廃棄上の注意

### 廃棄上の注意

廃棄物を発生させないように努め、可能な限り最小限に抑えるようにしてください。空容器または中の敷物には、製品の残留物が残っていることがあります。残留物およびその容器は、認可された廃棄手順に従って廃棄する必要があります。本製品、その溶液またはその副産物のいずれを廃棄する際も、地元、地域または国/連邦政府が適用するすべての要件に準拠する必要があります。排水路に流してはならない。廃棄物を下水へ排出してはならない。

## 14：輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG

輸送については規制対象外

国連番号又はID番号	該当しない
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない

### 海洋汚染物質

該当しない

### 使用者のための特別予防措置

該当しない

### IMO規則に従った海上ばら積み輸送

該当しない。

## 15：適用法令

### 日本化学物質インベントリー

濃度・形状により該当/非該当が分かれる成分については法令適用条件を記載しています。該非判定にはセクショ

改訂日 2022-1-04  
製品コード 00-19600-54

ページ 6 / 8  
製品名 ViewCell +Block/Ab Diluent, 43mL

ン3の濃度、およびセクション9の形状をご参照下さい。

化学物質名	化学物質排出把握管理促進法 - 第1種指定化学物質	化学物質排出把握管理促進法 - 第2種指定化学物質	毒物及び劇物取締法
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フ ェニル=エーテル	第1種指定化学物質(1%未満は非該当)	該当しない	該当しない

化学物質名	消防法 - 危険物	消防法 - 貯蔵等の届け出を要する物質
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テ ラメチルブチル)フェニル=エーテル	第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体(可燃性液体量が40%以下の場合、非該当)	該当しない

## 16: その他の情報

15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法(PRRF 法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 更新されたSDS項目。  
改定番号 5  
改訂日 2022-1-04

研究用途に限る。診断には使用しないこと。

### 出典

- ・ ECHA: <http://echa.europa.eu/>
- ・ TOXNET: <http://toxnet.nlm.nih.gov/>
- ・ eChemPortal: <http://www.echemportal.org/>
- ・ LOLI database: <https://www.chemadvisor.com/loli-database>

### 略語及び頭文字

TWA - Time-Weighted Average (時間加重平均)  
OELs - 職業性ばく露限界値  
STEL - Short Term Exposure Limit (短時間暴露限度)  
DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト  
KECL - 韓国既存化学物質目録  
ENCS - 化審法既存物質  
IECSC - 中国現有化学物質名録  
PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー  
AICS - オーストラリア化学物質インベントリー  
NZIoC - ニュージーランド化学物質インベントリー  
EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州新規届出商用化学物質リスト  
TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー  
CEPA - カナダ環境保護法  
EPA - 環境保護庁  
OSHA - 米国労働省労働安全衛生局  
IATA - 国際航空輸送協会  
DOT - 米国運輸省  
IMDG - 国際海上危険物

改訂日 2022-1-04  
製品コード 00-19600-54

ページ 7 / 8  
製品名 ViewCell+Block/Ab Diluent, 43mL



ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (米国産業衛生専門家会議)  
NIOSH - (国立労働安全衛生研究所)  
AIHA - 米国産業衛生協会  
HMIS - 防衛庁危険有害性物質情報システム  
NTP - 米国国家毒性プログラム  
IARC - 国際がん研究機関

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

### 安全データシートのおわり

## 安全データシート

### セクション1： 化学物質/混合物および会社/企業情報

#### 物質または混合物情報

製品コード 00-19900-23  
製品名 ViewCell+ Fix/Perm Comp B, 5mL

#### 会社/企業情報

Life Technologies Corporation  
5781 Van Allen Way  
PO Box 6482  
Carlsbad, CA 92008  
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
住友不動産三田ツインビル東館  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
TEL 03(6832)9300

Affymetrix  
3420, Central Expressway  
Santa Clara  
CA 95051

24 hour Emergency Response for Hazardous Materials [or Dangerous Goods] Incident. Spill, Leak, Fire, Exposure, or Accident. Call CHEMTREC Within the USA + Canada: 1-800-424-9300 and +1 703-527-3887  
Outside the USA + Canada: +1 703-741-5970

Country specific Emergency Number (if available):  
CHEMTREC Japan (Tokyo) +(81)-345209637 (日本語)

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures

### セクション2： 危険有害性の要約

#### GHS - 分類

注意喚起語  
危険

危険有害性を表す絵表示



#### 健康危険有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

区分 2

改定日 2017-4-26  
製品コード 00-19900-23

製品名 ViewCell+ Fix/Perm Comp B, 5mL  
ページ 1 / 7

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
皮膚の感作	区分 1
特定の臓器/全身毒性(単回ばく露)	区分 3
発がん性	区分 1A
変異原性	変異原性区分2

#### 物理的危険有害性

分類できない

#### 環境危険有害性

分類できない

#### 危険有害性情報

- H315 - 皮膚刺激
- H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- H319 - 強い眼刺激
- H335 - 呼吸器への刺激のおそれ
- H341 - 遺伝性疾患のおそれの疑い
- H350 - 発がんのおそれ

#### 注意書き

##### 予防

- P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること
- P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
- P261 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること
- P264 - 取扱後は手をよく洗うこと
- P271 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること

##### Response

- P302 + P352 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと
- P304 + P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
- P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
- P308 - 暴露または暴露の懸念のある場合：
- P312 - 気分が悪い時は医師に連絡すること

##### Storage

- P403 + P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと

##### 廃棄

- P501 - 内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること

#### その他の危険性

該当せず

### セクション3： 組成および成分情報

Component	CAS番号	重量パーセント
ホルムアルデヒド 50-00-0 ( 5-10 )	50-00-0	5-10

すべての化学物質を注意深く取り扱う。

## セクション4： 応急処置

### 応急措置の記載

皮膚接触 眼との接触	多量の水で洗い流してください。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをつけている場合、外しやすければ、レンズを外してください。
経口摂取	本物質の通常使用での予測される状況で、重大な摂取問題が発生する可能性はありません。気分が優れない場合は医師の診察を受けてください。
吸入	本物質の通常使用での予測される状況で、吸入毒性となる可能性はありません。必要であれば医師にご相談ください。
医師に対する注意事項	症状に応じて治療すること。

### 急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用

H315 - 皮膚刺激 H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H319 - 強い眼刺激 H335 - 呼吸器への刺激のおそれ H341 - 遺伝性疾患のおそれの疑い H350 - 発がんのおそれ

### 直ちに行う手当て及び必要とされる特別な治療の指示

気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

## セクション5： 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤

水噴霧、二酸化炭素 (CO2)、泡消火剤、粉末消火剤。  
利用可能な情報はない。

化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性

不明。

消火を行う者への助言

化学火災時の標準手順。

## セクション6： 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

十分換気されているか確認すること。常に推奨される個人防護用具を着用してください。個人用保護具を使用すること。詳細については、第8項を参照してください。

### 環境に対する注意事項

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

### 封じ込め及び浄化の方法及び器材

不活性吸収剤に吸収させます。

### 他のセクションを参照

詳細はセクション8を参照。

## セクション7： 取り扱い及び保管上の注意

### 安全取扱注意事項

指定された個人保護具を使用すること。

### 混蝕危険物質を含む、安全な保管条件

乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切にラベル表示された容器に保管してください。

### 特定最終用途

調査用途のみ。

## セクション8： 暴露防止および個人保護措置

### 管理パラメーター

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
-------	----------------------------	----------------

改定日 2017-4-26  
製品コード 00-19900-23

ページ 3 / 7  
製品名 ViewCell+ Fix/Perm Comp B, 5mL

ホルムアルデヒド 50-00-0	0.2 ppm 0.24 mg/m <sup>3</sup>	0.1 ppm 0.12 mg/m <sup>3</sup>
---------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

工学的制御手段

特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること

### 暴露防止

個人用保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合には、適切な政府規格で検査および承認された呼吸用マスクおよび器具を着用してください。

手の保護

適切な手袋を着用する 手袋の素材：適合する耐薬品性手袋。

眼の保護

密封性の高い安全ゴーグル

皮膚および身体の保護

適切な保護衣を着用する

衛生的手段

産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと

環境暴露防止

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

## セクション9：物理的及び化学的特性

### 基本的な物理的及び化学的特性に関する情報

外観	液体	
臭い	データなし	
pH	データなし	
融点/融点範囲	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
沸点 / 沸点範囲	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
引火点	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
自然発火温度	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
分解温度	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
蒸発速度	データなし	
燃焼性(固体、気体)	データなし	
爆発上限界	混合物はテストされていません	
爆発下限界	混合物はテストされていません	
蒸気圧	混合物はテストされていません	
相対密度	混合物はテストされていません	
比重	データなし	
溶解度	データなし	
n - オクタノール/水分配係数	データなし	
爆発性	混合物はテストされていません	
その他の情報	データなし	

## セクション10：安定性及び反応性

反応性	知見なし。
化学的安定性	通常の条件下で安定。
危険有害性反応の可能性	危険反応は報告されておりません。
避けるべき条件	利用可能な情報はない。
混蝕危険物質	通常の使用条件下における危険な反応は報告されていません。
危険有害な分解生成物	データなし。

## セクション11： 有害性情報

### 有害影響に関する情報

化学物質名	LD50 (oral, rat/mouse)	LD50 (dermal, rat/rabbit)	LC50 (inhalation, rat/mouse)
ホルムアルデヒド	= 100 mg/kg (Rat)	データなし	=0.578mg/L(Rat)

### 主な暴露経路

刺激	皮膚刺激, Irritating to eyes
腐食性	決定的ではあるが分類には不十分
感作	皮膚接触により感作を引き起こすことがある
STOT - 単回暴露	呼吸器への刺激のおそれ
STOT - 反復暴露	決定的ではあるが分類には不十分
発がん性	Contains a known or suspected carcinogen
変異原性	製品、または製品に含有される化学物質は、ヒトの胚細胞における突然変異の原因となる場合があります
生殖毒性	決定的ではあるが分類には不十分
吸引性呼吸器有害性	決定的ではあるが分類には不十分

## セクション12： 環境影響情報

### 生態毒性

この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。

化学物質名	Freshwater Algae Data	Water Flea Data	Freshwater Fish Species Data	Microtox Data	log Pow
ホルムアルデヒド	データなし	Daphnia magna EC5011.3 - 18 mg/L (48 h) Daphnia magna LC50=2 mg/L (48 h)	データなし	データなし	logPow0.35

残留性・分解性 利用可能な情報はない。

生態蓄積性 利用可能な情報はない。

### PBTおよびvPvBの評価結果

利用可能な情報はない。

その他の有害影響 利用可能な情報はない。

## セクション13： 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

廃棄物を発生させないように努め、可能な限り最小限に抑えるようにしてください。空容器または中の敷物には、製品の残留物が残っていることがあります。残留物およびその容器は、認可された廃棄手順に従って廃棄する必要があります。本製品、その溶液またはその副産物のいずれを廃棄する際も、地元、地域または国/連邦政府が適用するすべての要件に準拠する必要があります。

セクション14： 輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG  
Not regulated in the meaning of transport regulations.

UN番号 該当しない  
 国連輸送名 該当せず  
 Transport hazard class(es) 該当しない  
 包装等級 該当せず  
 環境危険有害性 該当せず  
 ユーザーに対する特別な予防措置 該当せず

MARPOL 73/78付属文書II及びIBCコードによりばら積み輸送される  
 該当せず.

セクション15： 適用法令

法規制一覧

濃度・形状により該当/非該当が分かる成分については法令適用条件を記載しています。該非判定にはセクション3の濃度、およびセクション9の形状をご参照下さい。

化学物質名	労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	労働安全衛生法 変異原性物質 - 新規届出化学物質	労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 変異原性物質 - 既存化学物質
ホルムアルデヒド	非該当	非該当	該当(0.1%未満は非該当)	非該当

化学物質名	労働安全衛生法 がん原性に係る指针对象物質	労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 危険物	労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	労働安全衛生法 腐食性液体
ホルムアルデヒド	非該当	該当(0.1%未満は非該当)	危険物 引火性の物	非該当	非該当

化学物質名	化学物質排出把握管理促進法 - 第1種指定化学物質	化学物質排出把握管理促進法 - 第2種指定化学物質	毒物及び劇物取締法
ホルムアルデヒド	第1種指定化学物質、特定第1種指定化学物質(0.1%未満は非該当)	非該当	劇物(1%以下は非該当)

化学物質名	消防法 - 危険物	消防法 - 貯蔵等の届け出を要する物質
ホルムアルデヒド	非該当	貯蔵等の届出を要する物質(指定数量 200kg、ホルムアルデヒド1%以下は非該当)

化学物質名	化審法 - 優先評価化学物質	化審法 - 特定化学物質	化審法 - 監視化学物質
ホルムアルデヒド	優先評価化学物質	非該当	非該当

化学物質名	大気汚染防止法 - 特定物質	大気汚染防止法 - 指定物質	大気汚染防止法 - 特定粉塵	大気汚染防止法 - 有害大気汚染物質
ホルムアルデヒド	特定物質(排気する場合のみ)	非該当	非該当	有害大気汚染物質、優先取組物質(排気する場合のみ)

化学物質名	水質汚濁防止法 - 有害物質	水質汚濁防止法 - 指定物質
ホルムアルデヒド	非該当	指定物質

## セクション16：その他の情報

15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 (化学物質等)安全性データシートの内容を更新。  
改定番号 2  
改定日 2017-4-26

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

### 参考資料

- ・ ECHA: <http://echa.europa.eu/>
- ・ TOXNET: <http://toxnet.nlm.nih.gov/>
- ・ eChemPortal: <http://www.echemportal.org/>
- ・ LOLI database: <https://www.chemadvisor.com/loli-database>

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

以上



## 安全データシート

### セクション1： 化学物質/混合物および会社/企業情報

#### 物質または混合物情報

製品コード 00-19950-101  
製品名 ViewRNA Cell Plus Solution A

#### 会社/企業情報

Life Technologies Corporation  
5781 Van Allen Way  
PO Box 6482  
Carlsbad, CA 92008  
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
住友不動産三田ツインビル東館  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
TEL 03(6832)9300

Affymetrix  
3420, Central Expressway  
Santa Clara  
CA 95051

24 hour Emergency Response for Hazardous Materials Within the USA + Canada: 1-800-424-9300 and +1  
[or Dangerous Goods] Incident. Spill, Leak, Fire, 703-527-3887  
Exposure, or Accident. Call CHEMTREC Outside the USA + Canada: +1 703-741-5970

Country specific Emergency Number (if available):  
CHEMTREC Japan (Tokyo) +(81)-345209637 (日本語)

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures

### セクション2： 危険有害性の要約

#### GHS - 分類

注意喚起語  
危険

危険有害性を表す絵表示



#### 健康危険有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
皮膚の感作	区分 1

改定日 2017-5-09  
製品コード 00-19950-101

ページ 1 / 7  
製品名 ViewRNA Cell Plus Solution A

特定の臓器/全身毒性(単回ばく露)	区分 3
発がん性	区分 1A
変異原性	変異原性区分2

**物理的危険有害性**  
分類できない

**環境危険有害性**  
分類できない

- 危険有害性情報**  
H315 - 皮膚刺激  
H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
H319 - 強い眼刺激  
H335 - 呼吸器への刺激のおそれ  
H341 - 遺伝性疾患のおそれの疑い  
H350 - 発がんのおそれ

**注意書き**

- 予防**  
P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること  
P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと  
P261 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること  
P264 - 取扱後は手をよく洗うこと  
P271 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること

- Response**  
P302 + P352 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと  
P304 + P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること  
P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること  
P308 - 暴露または暴露の懸念のある場合：  
P312 - 気分が悪い時は医師に連絡すること

- Storage**  
P403 + P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと

- 廃棄**  
P501 - 内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること

**その他の危険性**  
該当せず

**セクション3： 組成および成分情報**

Component	CAS番号	重量パーセント
ホルムアルデヒド 50-00-0 ( 5-10 )	50-00-0	5-10

すべての化学物質を注意深く取り扱う。

## セクション4： 応急処置

### 応急措置の記載

皮膚接触 眼との接触	多量の水で洗い流してください。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをつけている場合、外しやすければ、レンズを外してください。
経口摂取	本物質の通常使用での予測される状況で、重大な摂取問題が発生する可能性はありません。気分が優れない場合は医師の診察を受けてください。
吸入	本物質の通常使用での予測される状況で、吸入毒性となる可能性はありません。必要であれば医師にご相談ください。
医師に対する注意事項	症状に応じて治療すること。

### 急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用

H315 - 皮膚刺激 H317 - アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H319 - 強い眼刺激 H335 - 呼吸器への刺激のおそれ H341 - 遺伝性疾患のおそれの疑い H350 - 発がんのおそれ

### 直ちに行う手当て及び必要とされる特別な治療の指示

気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

## セクション5： 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤

水噴霧、二酸化炭素 (CO2)、泡消火剤、粉末消火剤。  
利用可能な情報はない。

化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性

不明。

消火を行う者への助言

化学火災時の標準手順。

## セクション6： 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

十分換気されているか確認すること。常に推奨される個人防護用具を着用してください。個人用保護具を使用すること。詳細については、第8項を参照してください。

### 環境に対する注意事項

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

### 封じ込め及び浄化の方法及び器材

不活性吸収剤に吸収させます。

### 他のセクションを参照

詳細はセクション8を参照。

## セクション7： 取り扱い及び保管上の注意

### 安全取扱注意事項

指定された個人保護具を使用すること。

### 混蝕危険物質を含む、安全な保管条件

乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切にラベル表示された容器に保管してください。

### 特定最終用途

調査用途のみ。

## セクション8： 暴露防止および個人保護措置

### 管理パラメーター

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
ホルムアルデヒド	0.2 ppm	0.1 ppm

改定日 2017-5-09  
製品コード 00-19950-101

ページ 3 / 7  
製品名 ViewRNA Cell Plus Solution A

50-00-0	0.24 mg/m <sup>3</sup>	0.12 mg/m <sup>3</sup>
---------	------------------------	------------------------

工学的制御手段 特に関め切った場所では十分な換気を確保すること

**暴露防止**

**個人用保護具**

呼吸用保護具 換気が不十分な場合には、適切な政府規格で検査および承認された呼吸用マスクおよび器具を着用してください。

手の保護 適切な手袋を着用する 手袋の素材：適合する耐薬品性手袋。

眼の保護 密封性の高い安全ゴーグル

皮膚および身体の保護 適切な保護衣を着用する

衛生的手段 産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと

環境暴露防止  
下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

**セクション9： 物理的及び化学的特性**

**基本的な物理的及び化学的特性に関する情報**

外観	液体	
臭い	データなし	
pH	データなし	
融点/融点範囲	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
沸点 / 沸点範囲	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
引火点	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
自然発火温度	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
分解温度	° C 混合物はテストされていません	° F 混合物はテストされていません
蒸発速度	データなし	
燃焼性(固体、気体)	データなし	
爆発上限界	混合物はテストされていません	
爆発下限界	混合物はテストされていません	
蒸気圧	混合物はテストされていません	
相対密度	混合物はテストされていません	
比重	データなし	
溶解度	データなし	
n - オクタノール/水分配係数	データなし	
爆発性	混合物はテストされていません	
その他の情報	データなし	

**セクション10： 安定性及び反応性**

反応性	知見なし。
化学的安定性	通常の条件下で安定。
危険有害性反応の可能性	危険反応は報告されていません。
避けるべき条件	利用可能な情報はない。
混蝕危険物質	通常の使用条件下における危険な反応は報告されていません。
危険有害な分解生成物	データなし。

## セクション11： 有害性情報

### 有害影響に関する情報

化学物質名	LD50 (oral, rat/mouse)	LD50 (dermal, rat/rabbit)	LC50 (inhalation, rat/mouse)
ホルムアルデヒド	= 100 mg/kg (Rat)	データなし	=0.578mg/L(Rat)

### 主な暴露経路

刺激	皮膚刺激, Irritating to eyes
腐食性	決定的ではあるが分類には不十分
感作	皮膚接触により感作を引き起こすことがある
STOT - 単回暴露	呼吸器への刺激のおそれ
STOT - 反復暴露	決定的ではあるが分類には不十分
発がん性	Contains a known or suspected carcinogen
変異原性	製品、または製品に含有される化学物質は、ヒトの胚細胞における突然変異の原因となる場合があります
生殖毒性	決定的ではあるが分類には不十分
吸引性呼吸器有害性	決定的ではあるが分類には不十分

## セクション12： 環境影響情報

### 生態毒性

この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。

化学物質名	Freshwater Algae Data	Water Flea Data	Freshwater Fish Species Data	Microtox Data	log Pow
ホルムアルデヒド	データなし	Daphnia magna EC5011.3 - 18 mg/L (48 h) Daphnia magna LC50=2 mg/L (48 h)	データなし	データなし	logPow0.35

残留性・分解性 利用可能な情報はない。

生態蓄積性 利用可能な情報はない。

### PBTおよびvPvBの評価結果

利用可能な情報はない。

その他の有害影響 利用可能な情報はない。

## セクション13： 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

廃棄物を発生させないように努め、可能な限り最小限に抑えるようにしてください。空容器または中の敷物には、製品の残留物が残っていることがあります。残留物およびその容器は、認可された廃棄手順に従って廃棄する必要があります。本製品、その溶液またはその副産物のいずれを廃棄する際も、地元、地域または国/連邦政府が適用するすべての要件に準拠する必要があります。

セクション14： 輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG  
Not regulated in the meaning of transport regulations.

UN番号 該当しない  
 国連輸送名 該当せず  
 Transport hazard class(es) 該当しない  
 包装等級 該当せず  
 環境危険有害性 該当せず  
 ユーザーに対する特別な予防措置 該当せず

MARPOL 73/78付属文書II及びIBCコードによりばら積み輸送される  
 該当せず。

セクション15： 適用法令

法規制一覧

濃度・形状により該当/非該当が分かる成分については法令適用条件を記載しています。該非判定にはセクション3の濃度、およびセクション9の形状をご参照下さい。

化学物質名	労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	労働安全衛生法 変異原性物質 - 新規届出化学物質	労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 変異原性物質 - 既存化学物質
ホルムアルデヒド	非該当	非該当	該当(0.1%未満は非該当)	非該当

化学物質名	労働安全衛生法 がん原性に係る指针对象物質	労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 危険物	労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	労働安全衛生法 腐食性液体
ホルムアルデヒド	非該当	該当(0.1%未満は非該当)	危険物 引火性の物	非該当	非該当

化学物質名	化学物質排出把握管理促進法 - 第1種指定化学物質	化学物質排出把握管理促進法 - 第2種指定化学物質	毒物及び劇物取締法
ホルムアルデヒド	第1種指定化学物質、特定第1種指定化学物質(0.1%未満は非該当)	非該当	劇物(1%以下は非該当)

化学物質名	消防法 - 危険物	消防法 - 貯蔵等の届け出を要する物質
ホルムアルデヒド	非該当	貯蔵等の届出を要する物質(指定数量 200kg、ホルムアルデヒド1%以下は非該当)

化学物質名	化審法 - 優先評価化学物質	化審法 - 特定化学物質	化審法 - 監視化学物質
ホルムアルデヒド	優先評価化学物質	非該当	非該当

化学物質名	大気汚染防止法 - 特定物質	大気汚染防止法 - 指定物質	大気汚染防止法 - 特定粉塵	大気汚染防止法 - 有害大気汚染物質
ホルムアルデヒド	特定物質(排気する場合のみ)	非該当	非該当	有害大気汚染物質、優先取組物質(排気する場合のみ)

化学物質名	水質汚濁防止法 - 有害物質	水質汚濁防止法 - 指定物質
ホルムアルデヒド	非該当	指定物質

## セクション16：その他の情報

15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 (化学物質等)安全性データシートの内容を更新。  
改定番号 2  
改定日 2017-5-09

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

### 参考資料

- ・ ECHA: <http://echa.europa.eu/>
- ・ TOXNET: <http://toxnet.nlm.nih.gov/>
- ・ eChemPortal: <http://www.echemportal.org/>
- ・ LOLI database: <https://www.chemadvisor.com/loli-database>

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

以上

## 安全データシート

### セクション1： 化学物質/混合物および会社/企業情報

#### 物質または混合物情報

製品コード 19876  
製品名 ViewCell+ ProbeSet Diluent, 12mL

#### 会社/企業情報

Life Technologies Corporation  
5781 Van Allen Way  
PO Box 6482  
Carlsbad, CA 92008  
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
住友不動産三田ツインビル東館  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
TEL 03(6832)9300

Affymetrix  
3420, Central Expressway  
Santa Clara  
CA 95051

24 hour Emergency Response for Hazardous Materials Within the USA + Canada: 1-800-424-9300 and +1  
[or Dangerous Goods] Incident. Spill, Leak, Fire, 703-527-3887  
Exposure, or Accident. Call CHEMTREC Outside the USA + Canada: +1 703-741-5970

Country specific Emergency Number (if available):  
CHEMTREC Japan (Tokyo) +(81)-345209637 (日本語)

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures

### セクション2： 危険有害性の要約

#### GHS - 分類

注意喚起語  
危険

危険有害性を表す絵表示



#### 健康危険有害性

特定の臓器/全身毒性(反復ばく露)	区分 2
-------------------	------

発がん性	区分 2
------	------

改定日 2017-5-09  
製品コード 19876

ページ 1 / 7  
製品名 ViewCell+ ProbeSet Diluent, 12mL



**物理的危険有害性**  
分類できない

**環境危険有害性**  
分類できない

**危険有害性情報**  
H351 - 発がんのおそれの疑い  
H360 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

**注意書き**

**予防**  
P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること  
P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと  
P260 - 粉じん／煙／ガス／ミスト／スプレーを吸入しないこと  
P280 - 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を使用すること

**Response**  
P308 + P313 - 暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断/手当てを受けること  
P314 - 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること

**Storage**  
該当せず

**廃棄**  
P501 - 内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること

**その他の危険性**  
該当せず

**セクション3： 組成および成分情報**

Component	CAS番号	重量パーセント
ホルムアミド 75-12-7 ( 15-40 )	75-12-7	15-40

すべての化学物質を注意深く取り扱う。 .

**セクション4： 応急処置**

**応急措置の記載**

**皮膚接触** 多量の水で洗い流してください。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。  
**眼との接触** 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをつけている場合、外しやすければ、レンズを外してください。  
**経口摂取** 本物質の通常使用での予測される状況で、重大な摂取問題が発生する可能性はありません。気分が優れない場合は医師の診察を受けてください。 .  
**吸入** 本物質の通常使用での予測される状況で、吸入毒性となる可能性はありません。必要であれば医師にご相談ください。 .  
**医師に対する注意事項** 症状に応じて治療すること。

**急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用**  
H351 - 発がんのおそれの疑い H360 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

**直ちに行う手当て及び必要とされる特別な治療の指示**  
気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

## セクション5： 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤

水噴霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、泡消火剤、粉末消火剤。  
利用可能な情報はない。

化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性

不明。

消火を行う者への助言

化学火災時の標準手順。

## セクション6： 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

十分換気されているか確認すること。常に推奨される個人防護用具を着用してください。個人用保護具を使用すること。詳細については、第8項を参照してください。

### 環境に対する注意事項

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

### 封じ込め及び浄化の方法及び器材

不活性吸収剤に吸収させます。

### 他のセクションを参照

詳細はセクション8を参照。

## セクション7： 取り扱い及び保管上の注意

### 安全取扱注意事項

指定された個人保護具を使用すること。

### 混蝕危険物質を含む、安全な保管条件

乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切にラベル表示された容器に保管してください。

### 特定最終用途

調査用途のみ。

## セクション8： 暴露防止および個人保護措置

### 管理パラメーター

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
ホルムアミド 75-12-7	なし	なし

工学的制御手段

特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること

### 暴露防止

#### 個人用保護具

#### 呼吸用保護具

換気が不十分な場合には、適切な政府規格で検査および承認された呼吸用マスクおよび器具を着用してください。

#### 手の保護

適切な手袋を着用する。手袋の素材：適合する耐薬品性手袋。

#### 眼の保護

密封性の高い安全ゴーグル

#### 皮膚および身体の保護

適切な保護衣を着用する

#### 衛生的手段

産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと

## 環境暴露防止

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

### セクション9： 物理的及び化学的特性

#### 基本的な物理的及び化学的特性に関する情報

外観	液体
臭い	データなし
pH	データなし
融点/融点範囲	° C 混合物はテストされていません
沸点 / 沸点範囲	° F 混合物はテストされていません
引火点	° C 混合物はテストされていません
自然発火温度	° F 混合物はテストされていません
分解温度	° C 混合物はテストされていません
蒸発速度	° F 混合物はテストされていません
燃焼性(固体、気体)	データなし
爆発上限界	データなし
爆発下限界	混合物はテストされていません
蒸気圧	混合物はテストされていません
相対密度	混合物はテストされていません
比重	データなし
溶解度	データなし
n - オクタノール/水分配係数	データなし
爆発性	混合物はテストされていません
その他の情報	データなし

### セクション10： 安定性及び反応性

反応性	知見なし.
化学的安定性	通常の条件下で安定.
危険有害性反応の可能性	危険反応は報告されておりません.
避けるべき条件	利用可能な情報はない.
混蝕危険物質	通常の使用条件下における危険な反応は報告されていません.
危険有害な分解生成物	データなし.

## セクション11： 有害性情報

### 有害影響に関する情報

化学物質名	LD50 (oral, rat/mouse)	LD50 (dermal, rat/rabbit)	LC50 (inhalation, rat/mouse)
ホルムアミド	3200 mg/kg	13500 mg/kg	3900 ppm/6H

### 主な暴露経路

刺激	決定的ではあるが分類には不十分
腐食性	決定的ではあるが分類には不十分
感作	決定的ではあるが分類には不十分
STOT - 単回暴露	決定的ではあるが分類には不十分
STOT - 反復暴露	標的臓器: 血液
発がん性	Contains a known or suspected carcinogen
変異原性	決定的ではあるが分類には不十分
生殖毒性	生殖有害影響を生じるおそれ - 先天性異常、流産、または不妊症など
吸引性呼吸器有害性	決定的ではあるが分類には不十分

## セクション12： 環境影響情報

### 生態毒性

この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。

化学物質名	Freshwater Algae Data	Water Flea Data	Freshwater Fish Species Data	Microtox Data	log Pow
ホルムアミド	Desmodesmus subspicatus EC50>500 mg/L (72 h) Desmodesmus subspicatus EC50>500 mg/L (96 h)	Daphnia magna EC50>500 mg/L (48 h)	データなし	データなし	logPow=0.82

残留性・分解性                      利用可能な情報はない。

生態蓄積性                            利用可能な情報はない。

### PBTおよびvPvBの評価結果

利用可能な情報はない。

その他の有害影響                    利用可能な情報はない。

## セクション13： 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

廃棄物を発生させないように努め、可能な限り最小限に抑えるようにしてください。空容器または中の敷物には、製品の残留物が残っていることがあります。残留物およびその容器は、認可された廃棄手順に従って廃棄する必要があります。本製品、その溶液またはその副産物のいずれを廃棄する際も、地元、地域または国/連邦政府が適用するすべての要件に準拠する必要があります。

セクション14： 輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG  
Not regulated in the meaning of transport regulations.

UN番号 該当しない  
 国連輸送名 該当せず  
 Transport hazard class(es) 該当しない  
 包装等級 該当せず  
 環境危険有害性 該当せず  
 ユーザーに対する特別な予防措置 該当せず

MARPOL 73/78付属文書II及びIBCコードによりばら積み輸送される  
 該当せず。

セクション15： 適用法令

法規制一覧

濃度・形状により該当/非該当が分かれる成分については法令適用条件を記載しています。該非判定にはセクション3の濃度、およびセクション9の形状をご参照下さい。

化学物質名	労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	労働安全衛生法 変異原性物質 - 新規届出化学物質	労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 変異原性物質 - 既存化学物質
ホルムアミド	非該当	非該当	該当(0.1%未満は非該当)	非該当

化学物質名	労働安全衛生法 がん原性に係る指針対象物質	労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 危険物	労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	労働安全衛生法 腐食性液体
ホルムアミド		該当(0.3%未満は非該当)			

化学物質名	消防法 - 危険物	消防法 - 貯蔵等の届け出を要する物質
ホルムアミド	第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体(可燃性液体量が40%以下の場合、非該当)	指定数量 4000 L

セクション16： その他の情報

15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 (化学物質等)安全性データシートの内容を更新。  
改定番号 2  
改定日 2017-5-09

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

#### 参考資料

- ・ ECHA: <http://echa.europa.eu/>
- ・ TOXNET: <http://toxnet.nlm.nih.gov/>
- ・ eChemPortal: <http://www.echemportal.org/>
- ・ LOLI database: <https://www.chemadvisor.com/loli-database>

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

以上

## 安全データシート

### セクション1： 化学物質/混合物および会社/企業情報

#### 物質または混合物情報

製品コード 19878  
製品名 ViewCell+ Label Probe Dil, 12mL

#### 会社/企業情報

Life Technologies Corporation  
5781 Van Allen Way  
PO Box 6482  
Carlsbad, CA 92008  
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号  
住友不動産三田ツインビル東館  
ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
TEL 03(6832)9300

Affymetrix  
3420, Central Expressway  
Santa Clara  
CA 95051

24 hour Emergency Response for Hazardous Materials Within the USA + Canada: 1-800-424-9300 and +1  
[or Dangerous Goods] Incident. Spill, Leak, Fire, 703-527-3887  
Exposure, or Accident. Call CHEMTREC Outside the USA + Canada: +1 703-741-5970

Country specific Emergency Number (if available):  
CHEMTREC Japan (Tokyo) +(81)-345209637 (日本語)

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures

### セクション2： 危険有害性の要約

#### GHS - 分類

注意喚起語  
危険

危険有害性を表す絵表示



#### 健康危険有害性

特定の臓器/全身毒性(反復ばく露)	区分 2
-------------------	------

発がん性	区分 2
------	------

改定日 2017-5-09  
製品コード 19878

ページ 1 / 7  
製品名 ViewCell+ Label Probe Dil, 12mL

**物理的危険有害性**  
分類できない**環境危険有害性**  
分類できない**危険有害性情報**

H351 - 発がんのおそれの疑い  
 H360 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
 H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

**注意書き****予防**

P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること  
 P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと  
 P260 - 粉じん／煙／ガス／ミスト／スプレーを吸入しないこと  
 P280 - 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を使用すること

**Response**

P308 + P313 - 暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断/手当てを受けること  
 P314 - 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること

**Storage**  
該当せず**廃棄**

P501 - 内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること

**その他の危険性**  
該当せず**セクション3： 組成および成分情報**

Component	CAS番号	重量パーセント
ホルムアミド 75-12-7 ( 15-40 )	75-12-7	15-40

すべての化学物質を注意深く取り扱う。 .

**セクション4： 応急処置****応急措置の記載****皮膚接触**  
**眼との接触**

多量の水で洗い流してください。直ちに医師の手当てを受ける必要はない。  
 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをつけている場合、外しやすければ、レンズを外してください。

**経口摂取**

本物質の通常使用での予測される状況で、重大な摂取問題が発生する可能性はありません。気分が優れない場合は医師の診察を受けてください。 .

**吸入**

本物質の通常使用での予測される状況で、吸入毒性となる可能性はありません。  
 必要であれば医師にご相談ください。 .

**医師に対する注意事項**

症状に応じて治療すること。 .

**急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用**

H351 - 発がんのおそれの疑い H360 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

**直ちに行う手当て及び必要とされる特別な治療の指示**

気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。 .



## セクション5： 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤  
使ってはならない消火剤

水噴霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、泡消火剤、粉末消火剤。  
利用可能な情報はない。

化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性

不明。

消火を行う者への助言

化学火災時の標準手順。

## セクション6： 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

十分換気されているか確認すること。常に推奨される個人防護用具を着用してください。個人用保護具を使用すること。詳細については、第8項を参照してください。

### 環境に対する注意事項

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

### 封じ込め及び浄化の方法及び器材

不活性吸収剤に吸収させます。

### 他のセクションを参照

詳細はセクション8を参照。

## セクション7： 取り扱い及び保管上の注意

### 安全取扱注意事項

指定された個人保護具を使用すること。

### 混蝕危険物質を含む、安全な保管条件

乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切にラベル表示された容器に保管してください。

### 特定最終用途

調査用途のみ。

## セクション8： 暴露防止および個人保護措置

### 管理パラメーター

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
ホルムアミド 75-12-7	なし	なし

工学的制御手段

特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること

### 暴露防止

#### 個人用保護具

#### 呼吸用保護具

換気が不十分な場合には、適切な政府規格で検査および承認された呼吸用マスクおよび器具を着用してください。

#### 手の保護

適切な手袋を着用する。手袋の素材：適合する耐薬品性手袋。

#### 眼の保護

密封性の高い安全ゴーグル

#### 皮膚および身体の保護

適切な保護衣を着用する

#### 衛生的手段

産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと

## 環境暴露防止

下水管や水路への排出はできるだけ避けてください。

### セクション9： 物理的及び化学的特性

#### 基本的な物理的及び化学的特性に関する情報

外観	液体
臭い	データなし
pH	データなし
融点/融点範囲	° C 混合物はテストされていません
沸点 / 沸点範囲	° F 混合物はテストされていません
引火点	° C 混合物はテストされていません
自然発火温度	° F 混合物はテストされていません
分解温度	° C 混合物はテストされていません
蒸発速度	° F 混合物はテストされていません
燃焼性(固体、気体)	データなし
爆発上限界	データなし
爆発下限界	混合物はテストされていません
蒸気圧	混合物はテストされていません
相対密度	混合物はテストされていません
比重	データなし
溶解度	データなし
n - オクタノール/水分配係数	データなし
爆発性	混合物はテストされていません
その他の情報	データなし

### セクション10： 安定性及び反応性

反応性	知見なし.
化学的安定性	通常の条件下で安定.
危険有害性反応の可能性	危険反応は報告されておりません.
避けるべき条件	利用可能な情報はない.
混蝕危険物質	通常の使用条件下における危険な反応は報告されていません.
危険有害な分解生成物	データなし.

## セクション11： 有害性情報

### 有害影響に関する情報

化学物質名	LD50 (oral, rat/mouse)	LD50 (dermal, rat/rabbit)	LC50 (inhalation, rat/mouse)
ホルムアミド	3200 mg/kg	13500 mg/kg	3900 ppm/6H

### 主な暴露経路

刺激	決定的ではあるが分類には不十分
腐食性	決定的ではあるが分類には不十分
感作	決定的ではあるが分類には不十分
STOT - 単回暴露	決定的ではあるが分類には不十分
STOT - 反復暴露	標的臓器: 血液
発がん性	Contains a known or suspected carcinogen
変異原性	決定的ではあるが分類には不十分
生殖毒性	生殖有害影響を生じるおそれ - 先天性異常、流産、または不妊症など
吸引性呼吸器有害性	決定的ではあるが分類には不十分

## セクション12： 環境影響情報

### 生態毒性

この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。

化学物質名	Freshwater Algae Data	Water Flea Data	Freshwater Fish Species Data	Microtox Data	log Pow
ホルムアミド	Desmodesmus subspicatus EC50>500 mg/L (72 h) Desmodesmus subspicatus EC50>500 mg/L (96 h)	Daphnia magna EC50>500 mg/L (48 h)	データなし	データなし	logPow=0.82

残留性・分解性                      利用可能な情報はない。

生態蓄積性                            利用可能な情報はない。

### PBTおよびvPvBの評価結果

利用可能な情報はない。

その他の有害影響                    利用可能な情報はない。

## セクション13： 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

廃棄物を発生させないように努め、可能な限り最小限に抑えるようにしてください。空容器または中の敷物には、製品の残留物が残っていることがあります。残留物およびその容器は、認可された廃棄手順に従って廃棄する必要があります。本製品、その溶液またはその副産物のいずれを廃棄する際も、地元、地域または国/連邦政府が適用するすべての要件に準拠する必要があります。

セクション14： 輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG  
Not regulated in the meaning of transport regulations.

UN番号 該当しない  
 国連輸送名 該当せず  
 Transport hazard class(es) 該当しない  
 包装等級 該当せず  
 環境危険有害性 該当せず  
 ユーザーに対する特別な予防措置 該当せず

MARPOL 73/78付属文書II及びIBCコードによりばら積み輸送される  
 該当せず。

セクション15： 適用法令

法規制一覧

濃度・形状により該当/非該当が分かれる成分については法令適用条件を記載しています。該非判定にはセクション3の濃度、およびセクション9の形状をご参照下さい。

化学物質名	労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	労働安全衛生法 変異原性物質 - 新規届出化学物質	労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 変異原性物質 - 既存化学物質
ホルムアミド	非該当	非該当	該当(0.1%未満は非該当)	非該当

化学物質名	労働安全衛生法 がん原性に係る指針対象物質	労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 危険物	労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	労働安全衛生法 腐食性液体
ホルムアミド		該当(0.3%未満は非該当)			

化学物質名	消防法 - 危険物	消防法 - 貯蔵等の届け出を要する物質
ホルムアミド	第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体(可燃性液体量が40%以下の場合、非該当)	指定数量 4000 L

セクション16： その他の情報

15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 (化学物質等)安全性データシートの内容を更新。  
改定番号 2  
改定日 2017-5-09

For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

#### 参考資料

- ・ ECHA: <http://echa.europa.eu/>
- ・ TOXNET: <http://toxnet.nlm.nih.gov/>
- ・ eChemPortal: <http://www.echemportal.org/>
- ・ LOLI database: <https://www.chemadvisor.com/loli-database>

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

以上